

果樹・野菜の病害防除の定番に!!

農林水産省登録
第23102号

殺菌剤

ファンタムスタ®

顆粒水和剤

®はクミアイ化学工業(株)の登録商標



特長

- 系統名ベンジルカーバメート系の有効成分ピリベンカルブを含有しています。
- 広範囲の病害に対して高い防除効果を示す総合殺菌剤です。
- 予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有します。
- 各種作物への汚れや薬害発生リスクが少ない剤です。
- 葉の内部への浸透性、莖部から上位葉への浸透移行性を有します。

登録作物
40種類以上!



適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピリベンカルブを含む農業の総使用回数	
りんご	黒星病、モニア病、褐斑病、斑点落葉病、すす点病、黒点病、輪紋病	3000~4000倍	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
おうとう	すす斑病、うどんこ病、炭疽病	3000倍						
なし	黒星病、幼果菌核病、褐色せん孔病、黒斑病	3000~4000倍						
かき	炭疽病、褐色斑点病	3000倍						
ぶどう	灰色かび病、落葉病、うどんこ病、炭疽病	3000~4000倍		収穫7日前まで				
ブルーベリー	さび病、うどんこ病、褐斑病	3000倍		収穫14日前まで				
もも	灰色かび病	4000倍		収穫前日まで	2回以内			2回以内
ネクタリン	うどんこ病	3000倍						
キウイフルーツ	黒星病、灰星病、ホモブシス腐敗病	3000~4000倍		収穫前日まで	3回以内			3回以内
かんきつ	すす斑病、灰色かび病、果実軟腐病	4000倍						
小粒核果類(うめを除く)	灰色かび病、そうか病、黒点病	2000~4000倍	200~400ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	2回以内		
うめ	炭疽病(さび果)	2000倍						
茶	炭疽病、すす斑病、灰星病、黒星病	3000倍	60~150ℓ/10a	摘採7日前まで	1回	1回		
稲	炭疽病、輪紋病、新梢枯死症、褐色円星病	2000倍						
小麦	いもち病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫30日前まで	3回以内	3回以内		
豆類(種実、ただし、だいず、あずき、いんげんまめ、えんどうまめ、らっかせい、そらまめを除く)	眼紋病、赤さび病	2000~4000倍						
あずき	赤かび病	2000倍	3.2ℓ/10a	収穫7日前まで	3回以内	無人航空機による散布		
	菌核病、灰色かび病	32~64倍						
いんげんまめ	菌核病、灰色かび病、炭疽病、さび病	2000倍	6.4ℓ/10a	無人航空機による散布	3回以内	無人航空機による散布		
	菌核病、灰色かび病	32~64倍						
そらまめ	菌核病、灰色かび病	32~64倍	100~300ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	無人航空機による散布		
	菌核病、灰色かび病	64~128倍						

自然に学び自然を守る



Defense



果樹・野菜の病害防除の定番

適用病害と使用方法 ■ が適用拡大部分

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピリベンカルブを含む農業の総使用回数	
だいず	紫斑病	2000~4000倍 2000倍	100~300ℓ/10a 3.2ℓ/10a	収穫7日前まで		散布	3回以内	
	菌核病、灰色かび病	64~128倍 3.2ℓ/10a				無人航空機による散布		
えんどうまめ	菌核病、灰色かび病、さび病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで		散布	3回以内	
	菌核病、灰色かび病	32~64倍 3.2ℓ/10a	6.4ℓ/10a			無人航空機による散布		
豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	菌核病、灰色かび病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
	菌核病、灰色かび病	32~64倍	3.2ℓ/10a			無人航空機による散布		
		64~128倍	6.4ℓ/10a			無人航空機による散布		
さやいんげん	菌核病、灰色かび病、炭疽病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
	菌核病、灰色かび病	32~64倍	3.2ℓ/10a			無人航空機による散布		
		64~128倍	6.4ℓ/10a			無人航空機による散布		
未成熟そらまめ	菌核病、灰色かび病、赤色斑点病、さび病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
	菌核病、灰色かび病	32~64倍	3.2ℓ/10a			無人航空機による散布		
		64~128倍	6.4ℓ/10a			無人航空機による散布		
えだまめ	紫斑病	2000~4000倍 2000倍	100~300ℓ/10a 3.2ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
	菌核病、灰色かび病	32~64倍				3.2ℓ/10a		無人航空機による散布
		64~128倍				6.4ℓ/10a		無人航空機による散布
さやえんどう	菌核病、灰色かび病、さび病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	
	菌核病、灰色かび病	32~64倍	3.2ℓ/10a			無人航空機による散布		
		64~128倍	6.4ℓ/10a			無人航空機による散布		
きゅうり	菌核病、灰色かび病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで		散布	3回以内	
なす	菌核病、灰色かび病、黒枯病、褐色斑点病、すすかび病、フザリウム立枯病、うどんこ病、褐色円星病、褐紋病	2000倍						
	ピーマン	斑点病、黒枯病						4000倍
トマト、ミニトマト	菌核病、灰色かび病、葉かび病、すすかび病、斑点病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで		散布	3回以内	
	立枯病	2000倍						
いちご	炭疽病	2000~3000倍	10ℓ/10a	収穫前日まで		常温煙霧	3回以内	
	灰色かび病	1000倍						
キャベツ	菌核病、灰色かび病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	収穫3日前まで		散布	3回以内	
はくさい	黒斑病、根朽病、株腐病	2000倍						
はなやさい類*	菌核病、炭疽病、黒斑病、白斑病	3000倍						
レタス	菌核病、黒すす病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	収穫14日前まで		散布	3回以内	
非結球レタス	菌核病、灰色かび病	2000倍						
しそ	斑点病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内	
	にんじん	黒葉枯病、斑点病、菌核病、うどんこ病						3000倍
アスパラガス	茎枯病、斑点病、褐斑病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	収穫3日前まで		散布	3回以内	
さくらんぼ	灰色かび病	2000倍						
オクラ	葉すす病、灰色かび病、うどんこ病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで		散布	3回以内	
ねぎ	小菌核腐敗病、さび病、黒斑病、葉枯病、小菌核病、黒腐菌核病、白絹病	3000倍						
たまねぎ	黒腐菌核病、白絹病	1000倍	1ℓ/m ²	収穫21日前まで	2回以内	株元灌注	5回以内 (株元灌注は2回以内、散布は3回以内)	
	灰色かび病、小菌核病	2000~4000倍 2000~3000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	5回以内	散布	5回以内 (定植前は1回以内)	
にんにく	葉枯病、白葉枯病、黄斑病、さび病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内	
にら	褐色葉枯病、白葉枯病、さび病	3000倍						
花き類・観葉植物(きく、トルコギキョウを除く)	灰色かび病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	発病初期	5回以内	散布	5回以内	
きく	灰色かび病、白さび病	3000倍						
トルコギキョウ	灰色かび病、斑点病	2000~3000倍	100~300ℓ/10a	発病初期	5回以内	散布	5回以内	
きく	灰色かび病、白さび病	3000倍						

*はなやさい類とは：・ブロッコリー・茎ブロッコリー(スティックセニョール)・カリフラワー(はなやさい、さんごしょう、ロマネスコ、カリフローレ)

使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- なすに使用する場合、高温条件下で果実に薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- さやえんどうに使用する場合、高温や多湿条件下では、葉や莢に薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- トマトの施設栽培で施設内が高温多湿な場合は、薬害を生じるおそれがあるので、散布後十分に換気をおこなってください。
- スイトピーへの散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- カラー及び花はすに使用の場合は、灌水状態で使用しないでください。また、使用后 14 日間は入水しないでください。
- 無人航空機で散布する場合は次の注意を守ってください。
 - ① 散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ② 散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④ 散布薬液の飛散によって自動車の塗装などに被害を与えるおそれがある等、各分野に影響があるので、散布区域の諸物件に十分留意してください。
 - ⑤ 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
- ハウス等の常温煙霧に使用する場合は、次のことに注意してください。
 - ① 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当っては病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
 - ② できるだけ日中の煙霧はさけ、夕刻から煙霧し、6 時間以上密閉状態としてください。
 - ③ 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
 - ④ 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
 - ⑤ 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
 - ⑥ 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
 - ⑦ 皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
 - 使用の際は不浸透性手袋、長スポン・長袖の作業衣などを着用してください。
 - 常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。
 - 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
 - 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
 - 浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
 - 保管…密閉し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷凍・乾燥した場所に保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。● 使用後の空容器等は農場などに放置せず、適切に処理してください。

本資料は2026年1月現在の登録内容に基づいています。



最新の登録内容
SDSはこちら



特設サイト